

一般社団法人LED光源機構第 9 期(25 年度)社員総会議事より

(平成 25 年 6 月 1 日～平成 26 年 5 月 31 日)

■一般社団法人LED光源機構第 10 期(26 年度)活動計画

(平成 26 年 6 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日)

■10 期からの活動骨子について

□実行計画骨子

① 一般社団法人 LED 光源開発機構(以下 DLEDA)の実行力強化へ向けた理事会改革を行います。

- ・ 会員メリットのある機構の創出から会費の値上げを検討します。
- ・ 理事会会員理事のリスクの共有化意識を高めます。
- ・ 理事会会員が運営する委員会組織の構築と委員会独自の活動強化を図ります。

② 全国「LED バレイ推進ネットワーク」の組織再構築

- ・ 全国LEDバレイ宣言地域の DLEDA 会員並びに会員可能性企業から主端部長を選任し、地域特性を生かしたLED光源(照明)普及活動を行います。
- ・ 全国の会員企業増大へ DLEDA 支部構想を実現します。そのため、関西、中部、九州地域において 異業種交流会を通じた販促活動を実践します。

③ 機構の事業存続へ各種事業を継続します。

- ・ 各種 LED 計測機器販売事業の開発促進。
- ・ 廃棄蛍光管リサイクルシステムの構築と廃棄蛍光管収集事業の推進。
- ・ ブルーライト研究会に協調したセミナー&講演企画
- ・ 実践 LED 光源(照明)スクールの推進と LED 資格事業構築研究。
- ・ 自治体 LED サミット及び光源セミナーの充実開催。
- ・ 東アジアLEDネットワーク活用ビジネスモデルの構築(海外から)
- ・ メイドインジャパンプロジェクトの推進(日本製品の輸出促進協力)
- ・ 競争力強化を強化した斡旋商品の開発促進及び LED 専門 SHOP 開発。

□業務提携継続企業/団体

10年間で構築してまいりました企業/団体とのコミュニケーションを継続します。

公益社団法人商業施設技術団体連合会13団体(全国商環境設計装備共同組合

協同組合日本店装チェーン/一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会/日本マネキンディスプレイ商工組合

一般社団法人 日本商環境デザイン協会/一般社団法人日本空間デザイン協会/北海道商業施設技術協会

一般社団法人日本インテリアプランナー協会/公益社団法人日本サインデザイン協会

公益社団法人インテリア産業協会/一般社団法人日本商業施設士会/公益社団法人日本インテリアデザイナー協会)

財団法人科学振興財団(EV安全協会/財団法人地球環境振興財団/一般社団法人全国太陽光発電推進協議会

全日本社会貢献団体機構/日本LED規格保安機構/廃棄蛍光管リサイクルシステム協会(仮称)

韓国LED協会(KLEDA)

韓国光産業振興会(KAPID)

韓国圓光大學校 工学部

台湾光電科技工業協進會(PIDA)

■第10期委員会活動について(新委員長より)

10期からの方針を受け各委員会は具体的な計画を作成、各委員長が中心になり活動を行います。

(1)政策委員会活動計画/板谷陽介委員長

機構会員の皆様の利益となるような事業構造づくりを基本に各理事が責任ある委員長として参加、機構会員の自主参加により、会員個々の力をいただける団体として活動を行います。

1-1:組織メンバーの改定

- ・ コンプライアンス重視から監査体制強化を継続します。
- ・ 理事会理事、アドバイザーのリスクの共有化意識を高めます。
- ・ 理事会会員が運営する委員会組織の改めた認知と委員会独自の活動を図ります。

【委員会名と主な活動は継続します】

【政策渉外委員会】……板谷陽介委員長

(一般渉外及び分室管理・官公庁開発プロジェクト・理事会特命業務他)

【運営・総務委員会】……波多野 光委員長【新任】

(会員渉外・団体会員コラボ&東アジア圏コミュニケーション・支部管理他)

【普及活動委員会】……北原 隆委員長

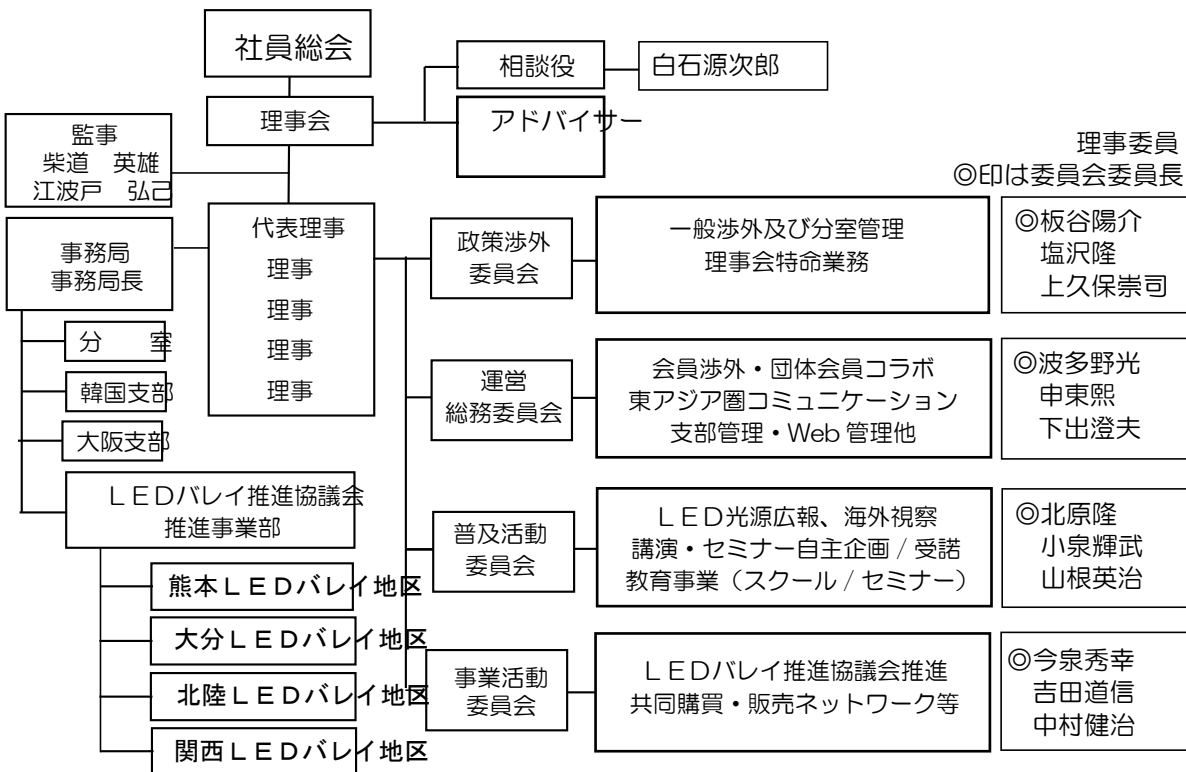
(LED光源広報、企画開発他海外視察・講演・セミナー自主企画/受諾)

【事業活動委員会】……今泉秀幸委員長

(LEDバレイ推進協議会事業推進、販売ネットワーク等)

【運営事務局】……佐々木事務局長(事務局運用一般)

1-2:10期運営組織構成図



1-3:後藤田会長の後任人事を促進します。

(2) 運営総務委員会活動計画/波多野 光委員長【新任】

2-1: 提携東アジア団体との契約ビジネス担当を任命します。

- ・台湾支部を閉鎖、PIDA連絡所として(株)ジェーラックス/エリック氏が担当、韓国、台湾との交流を継続各種協力を行っていきます。
- ・韓国 LED 協会/韓国光産業振興協会(担当理事: 申 東熙氏)
- ・台湾光電科技工業共進會(担当理事: 山根 英治氏)
- ・SKC ライティング/韓国圓光大學校とは引き続き親睦関係を継続します。

2-2: 韓国、台湾LED産業会との交流(メイドイン・ジャパン構想)

日本の斬新な技術輸出を目指す「メイドインジャパン」製品の開発は具体的プロジェクトの兆し、今年からメイドインジャパン担当部長を(株)ジェーラックス黄社長に依頼します。

2-3: DLEDA ホームページの見直しを継続します。

- ・ Web による広報活動を強化、各種企画による集客動員を促進、収益を確保します。
- ・ 企業の支援を受け、LED 事業者(会員)への各種サービスを強化します。

(3) 普及活動委員会活動計画/北原 隆委員長

会員企業の協賛を受け(DLEDA 支援事業等)Web によるネットワーク化と広報活動の強化を行い、各種事業の集客率を高める工夫を行います。

3-1: 各種LEDスクールの開催について

- ・全日本電気工事工業組合連合会との1種・2種電気工事認定者教育事業の継続をします。
- ・大手ディスプレイ事業者が雇用する各種事業者への教育斡旋事業を強化します。
- ・色彩照度計の販売からLEDソフト関連の事業を中島龍興照明研究所が取り組んで実施します。
- ・「LED コンシェルジュ」教育プログラムの研究を行い認定事業への計画を推進します。

3-2: 海外ビジネス視察、見本市視察、商談会、会議について

- ・日本バイヤーの派遣と東アジアからのバイヤー受け入れと相互の技術交流は今年も継続します。
- ・韓国では初めての韓国光州市LEDEXPO(10月)では多くのバイヤーや視察企業の動員を図ります。

3-3: 自治体LEDサミットについて

水銀問題や当機構発売のスペナビを使った色彩の標準化提言や、ブルー光源標準等タイムリーな提案活動を行ってまいります。

3-4: LED機構自主セミナーについて

昨年に引き続き、LED 光源セミナーは継続、「自治体 LED サミット」との差別化を図り運営していきます。巷の話題、問題点、聞きたいこと等皆様からのセミナーニーズを多くいただきましたら幸いです。

3-5: 第10期、国内、海外見本市商談会&出展予定について

●植物工場や農業照明等の専門展示会「Plant Factory Taiwan」

開催期間: 2014年6月17日(火)~19日(木) 開催会場: 台北世界貿易センター 南港展覽館

主催: PIDA(台湾光電科技工業協進会)

名称: LED LIGHTING TAIWAN 2014」

●韓国LED&OLEDEXPO 見本市出展&商談会

開催期間: 2014年6月24日(火)~27日(木)、3日間 開催会場: 韓国国際展示場「KINTEX」

主催: LEDEXPO(EXPONU)、韓国光産業振興会、韓国電燈機具LED産業協同組合、(社)韓国LED普及協会、

特別協力: LED光源普及開発機構(DLEDA) 付帯行事: 海外バイヤー招請輸出商談会

●ENTECH2014(韓国国際環境エネルギー産業展)

開催期間:2014年8月27日(水)~28日(木)

開催会場:BEXPO見本市会場(韓国釜山広域市)

開催内容:再生エネルギー、風力&太陽光、電池、バイオマス、ESCO、電力、発電

※WIND KORIA 2014 併設

【条件】

- ・宿泊支援:最大4泊無償 ・バイヤーズミーティング(8/27~29)で5件以上の企業と商談会
- ・産業施設ツアー(8/29 13:00~18:00)釜山近郊企業訪問 ・募集人数:~8名

●2014 国際光産業展示会(2014 国際光融合技術カンファレンス)

開催期間:2014年10月6日(月)~10日(金)4泊5日を計画 開催会場:韓国光州(クワジュ)市

主催:韓国光産業振興会(KAPID) 開催内容:光州LEDEXPO商談会&植物工場視察会

【条件】

- ・DLEDA会員AIR70%負担、宿泊2泊無償 参加事務費 15,000円
- ・DLEDA未会員AIR50% 宿泊2泊無償 参加事務費 20,000円

募集人数:~15名 募集開始:平成26年8月11日(月) 応募締切:26年9月1日(月)

●第16回 不動産ソリューションフェア小間募集

開催期間:2014年10月21日(火)-22日(水) 開催会場:東京ビッグサイト 西4ホール

主催:株式会社ビル経営研究所募集小間:6小間(3m×3m)

基礎小間パッケージ(出展料込):15万円(DLEDA支援小間/消費税別)/通常価格35万円(1小間)

※小間等詳細は <http://www.dainichiad.co.jp/html/fudosan/index.htm> をご覧ください。

募集開始:平成26年8月11日(月) 応募締切:26年9月8日(月)

●ライティングジャパン2015(次世代照明技術展)

開催期間:平成27年1月14日(水)~16日(金)

開催会場:東京ビッグサイト東ホール 主催:リードジャパン株式会社

ホームページ:<http://www.lightingjapan.jp/>

募集小間:12小間(3m×3m)※主催者小間6m×3mをDLEDAが購入、半分にして再販売します。

出展料金:3m×3mスペース46万円(消費税別)※一般92万円

基礎パッケージ予定代金3m×3m施工/備品共1式18万円(消費税別)

募集開始:平成26年8月18日(月) 応募締切:26年10月27日(月)

※詳細は別途ご案内を差し上げます。

※フリーブース(自社施工)ご希望の方は事務局までご相談ください(2小間36㎡からお受けします。)

【LED JAPAN 2015 出展予定会場】



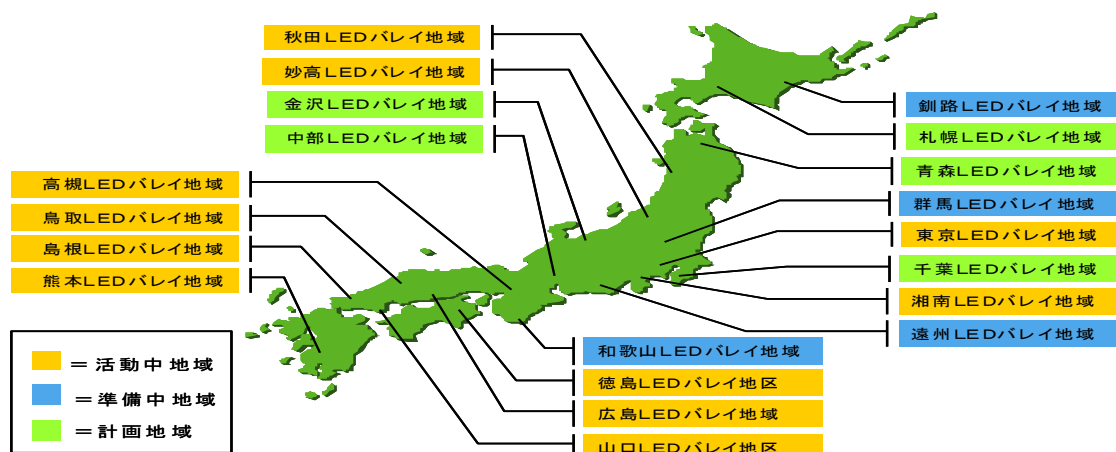
(4) 事業活動委員会活動計画/今泉秀幸委員長

当機構発展へ継続する安定した事業の構築を目標に事業範囲を絞り展開を図ります。
特に Web 開発で得る「集客強化策」を根拠に各種事業の収益拡大を行います。

4-1: 全国 LED バレイ推進協議会創設への組織構築を地域企業と連携作業を継続します。

LED 協議会担当部長はDLEDA名刺規定に伴い、DLEDA 指定の名刺を作成、地域自治体、企業への DLEDA 広報活動を推進します。地域企業選定は代表理事の任名で行い、当機構のブルー名刺を使用、肩書きは「LEDバレイネットワーク推進協議会/△△LEDバレイ担当部長」とします。

【LEDバレイ構想実施予定地域】



※ 記載LEDバレイは企画イメージです。

4-2: DLEDA の安定した運営を行うため、以下の収益事業を行います。

① LEDバレイネットワーク活用共同購買事業の推進

全国LEDバレイ地区参加企業から発信される個別の優良商品、販売利権等から試販、量産化の可能性を発掘、当機構信頼商品としてそのネットワークを広げ、会員企業が輸入、製作した製品情報とともにLED光源普及開発機構会員が共有し、相互の販売協力を行うことで機構会員の利便性を更に高めたいと思います。また、「DLEDA 信頼性マーク」はDLEDA会員のシンボルマークとして定着しつつあり、共同購買商品の選定に寄与していくことを計画しています。

② 携帯色彩照度計「スペクトロナビMK-350」の日本発売元を継続

MK-350N、MK-350S に引き続き MK-350D が発売されます。スマホ対応 SD カードも発売になり、事業費の確保のため、販売を強化します。

③ 廃棄蛍光管リサイクルシステムネットワーク事業の確立

(株)セフティーランドの営業範囲の廃棄収集は引き続き支援、プラント技術力は高度なことから、工場設備、クラッシュャーの斡旋をメインにした営業支援を行ってまいります。

④ LED光源(照明)の工事代行業務の受諾事業の検討を開始

トータルソリューション(株)の工事代行業務に加え、2~3 社の工事代行業務者を開発、会員の利益創出に努めます。

⑤ 「LED コンシェルジェ資格事業」への可能性を模索します。

過去に実施してきました 6 回の実践LED技能スクールのノウハウを生かし、事業としての運営を検討します。

4-3: 韓国圓光大學校工科大学大学院への日本技術継承交流会の開催

2/23～27 まで電機応用技術センター大学院生 9 名、職員 4 名が来日、日韓 LED 教育振興への MOU を締結、「日本 LED 市場教育プログラム」(仮称)の作成を行い韓国圓光大學校に提案いたしました。
10 期中に 2～3 回の技術交流を行います。

4-4: その他連絡事項

会員募集強化月間を8月1日(金)～9月1日(月)まで行います。この期間に会員のご紹介をいただきました個人に対して、DLEDA事務局よりギフト(商品券)を差し上げますので多数のご紹介をお待ち申し上げます。

■第 10 期実行予算計画閲覧希望の方はDLEDA事務局までお問い合わせください。

以上